

【資料2】部会1まとめ② ■ワクワクして学び、リアルな体験ができる

分類	具体的な体験	コメント ※子ども委員が選択した項目：青字1人/赤字複数	
○中川村の多彩な人々と「出会う」	地域の人と出会い、人生に触れ、キャリア教育につなげる	・面白い人たちがたくさん移住してきている→学びがたくさん	
		・お年寄りから地域にまつわるいろいろな話を聞く機会	
		・面白い人に会いに行く 自分の興味に応じて	
		・中川村に長く住まう人のお話やこだわりを伺う	
		・いちどこから離れた人の話、村外から来た人の話を聞く	
		・こだわりの生き方を学ぶ「これがオレ（私）の生きる道」授業	
		・キャリアフォーラム、職場体験	
		・移住してきた人からいろんな話を聞いてみる！インタビューしてみる！	
		・人材のコーディネイト	
		・面白い移住者がたくさんいる	
		・学べることがたくさんある、人	
		・面白い人とのつながり、ふれる、ワクワク	
		・その道のプロいっぱい、りんご、そば、竹細工、ハチ	
		・けっこうグローバル（外国人いっぱい）	
		・元々いた方々、中川で生まれ育った人たちにも	
好きなこと、興味のあることを伸ばすフリーラーニングを推進する		・フリーラーニングの時間	
		・フリーラーニング、低学年から好きな事、興味のある事を探す	
		・大人が子どものやりたい事を聞く ・好き、興味のためごをゲットする	
地域の人が講師になる		・地域の人が先生のナイフで鉛筆けづりとかの授業に親と子で参加する	
		・宿泊体験学習、村のサポーターと学ぶ	
		・大人の特技を生かして学校に関わる	
		・誰でも入れる学校	
○中川村の美しい自然を「残す」	中川村の自然を生活科や総合的な学習の時間で体験する	・自然の中で遊ぶ経験、体験、授業でも	
		・なんで天竜川に魚がいなくなったのからの？ということからのいろいろな学び	
		・自然を今のまま残していける取り組み	
		・アルプスから地域の歴史、地質とか文化とか考える	
		・なんでおいしい水？ 水の生まれたところ インフラ 見に行こう	
		・自分が好きな自然の紹介→村外の人に発表、魅力に気づく	
		・水源を探検！天竜川の水は飲めないのになア、元がたどれる学習ができる	
		・クマの生態、サルの生態	
		・環境教育	
		・温暖化について考える	
		・日常の中で草花にふれ、名前がわかることも	
		・学校林を再活用	
	・マツタケの研究、整備（山）		
	課外活動で中川村の自然に触れる機会を増やす		・山、森へ出て宝探しみたいなゲーム（賞品あり）
			・お月見の会ができると楽しいと思う
			・四季を体感・体験できる活動（春：野原と野草てんぶら、夏：川遊び、秋：実りの秋、冬：雪が降ったら遊ぶ）
			・ちょっとぐらいケガをしてもOK、そういうもんなんだという地域の雰囲気をつくるといいよね（今はキュウクツ??）
			・自然の中でひたすら遊ぶ、ひたりこむ
○中川村の美味しい農産物を「つくる」	農業を生活科や総合的な学習の時間で体験する	・作った物の販売	
		・農作業	
		・農業を学ぶ、緑を学ぶ	
		・地域の人と一緒に野菜をつくる	
		・なんで美味しいフルーツや野菜、お米ができるのか 農家さんを知る 農業（畑・田）を実践する	
		・作った野菜を売る	
		・畑とか米とか	
		・米づくり	
		・畑、農作業	
		・どうやったら美味しい果物や野菜が作れるかリアルな体験	
		・コーヒーをつくる、焙煎する	
		・米づくり（小学校の時）米ができる過程	
		・栽培活動→調理→販売	

		<ul style="list-style-type: none"> ・米、野菜、果樹、栽培（学びながら）
	地域のひとと農産物を味わう	<ul style="list-style-type: none"> ・作った野菜、果物でカフェ ・漬物いっしょにつくり、腸活も学ぶ ・給食を時々村の人に一緒に食べてもらう ・給食の野菜を地域のひとと一緒に作る ・地元のもので調理活動
○中川村ならではの暮らし（歴史、文化含む）を「楽しむ」	地域の行事や文化を次世代に継承する	<ul style="list-style-type: none"> ・ここにしかない物（お茶、日本ミツバチ）を生かした学び ・中学生が地区役員になる ・普請のあとに楽しいイベントづくり ・みんなで一緒に活動する ・お祭りに参画する ・地区役員？中学生がやる、自覚がもてるように ・みとめあいねぎらい塾、感謝道場、やさしさ、お年よりを助けた小学生、thank you、感謝状 ・地区行事、まつり、もりあげる！中学生はとくに！！かわりしる ・大人からあいさつのきっかけつくる運動 ・地域のお祭りに参加する、楽しかった思い出 ・地区の行事の担い手を子どもたちに ・地区の行事を知る、体験してみる ・里山の文化を継承していく ・地区、地区で何ができるか明らかにしていくことも
	自然で遊び・学ぶ体験ができるようにする	<ul style="list-style-type: none"> ・天竜川で学ぶ（釣り、ボートとか） ・川遊び、舟下りなどのアクティビティ ・キャンプ（異年齢） ・どんぐり山、子どもと大人で基地づくり ・山登り（小学生でも可能な山々） ・川遊び ・関わる大人も必要 ・やってみたい子が自ら体験 ・危険だと言われ、当たり前を経験してない
	放課後や休日の時間を豊かにする	<ul style="list-style-type: none"> ・eスポーツ 桃太郎電鉄など地域を学習できるもの、太鼓の達人など ・ボートゲーム、防災体験、SDGsなど学べて楽しめるゲーム ・竹をつかったアクティビティ 坂戸橋で流しそうめん ギネス ・からだ〇〇で学ぶ ・中学校のそばにプレイパーク ・自分達で計画したキャンプ ・みんなで動物を飼う ・学校で宿泊 ・放課後子ども教室、外遊び ・地域みんなで動物を飼うとかできるといのちにふれられる、先生（担任）一人ではできないこと ・ものづくり体験
★その他	保小中で一貫した学びができるようにする	<ul style="list-style-type: none"> ・やまほいく認定 ・大人になってもはがれ落ちない「こと」づくり ・保・小・中で一貫した学び ・ふるさとになる（8～9年生）グローバルに学び地域社会を変えるアウトプット参画 ふるさとと遊ぶ（5～7年生）魅力にたっぷり触れる インプット 参加 ふるさとに触れる（1～4年生）魅力に触れる ・生活科のテーマを小中同じにして活動する ・保育園から中学まで一緒に遊ぶ ・上の子が下の子に教える ・どの世代でも体験できる
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・花火をつくりあげる 卒業式に ・秘境カードin中川村、修学旅行に名刺をわたし外で営業する「秘境から来ました」 ・インプット 参入